

仙台高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)		授業科目	空間デザイン概論 B	
科目基礎情報							
科目番号	0003			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	建築デザイン学科			対象学年	1		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	検定教科書「建築構造」実教出版						
担当教員	飯藤 將之						
到達目標							
1) 材料・形態の変遷及び建築の基礎を理解すること。 2) 木造建築物を構成する材料と部材、および全体にかかる力の流れを理解すること。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1							
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	木造の住宅の基礎、軸組、小屋組。床組、仕上について学習します。						
授業の進め方・方法	毎回の宿題を提出すること						
注意点							
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	建築生産の流れ, 図面の種類		木構造の特徴・構造形式について説明できる。		
		2週	尺貫法		木造住宅の基本モジュールを理解する		
		3週	地業と基礎		木構造の地業と基礎を理解する		
		4週	木材の接合		木材の接合について説明できる		
		5週	軸組 1		基礎、軸組み、小屋組み、床組み、階段、開口部などの木造建築の構法を理解している。		
		6週	軸組 2		基礎、軸組み、小屋組み、床組み、階段、開口部などの木造建築の構法を理解している。		
		7週	軸組 3		基礎、軸組み、小屋組み、床組み、階段、開口部などの木造建築の構法を理解している。		
	4thQ	8週	中間試験		理解の確認		
		9週	木材 1		木材の種類・性質について説明することが出来る。		
		10週	木材 2		木材の種類・性質について説明することが出来る。		
		11週	小屋組 1		基礎、軸組み、小屋組み、床組み、階段、開口部などの木造建築の構法を理解している。		
		12週	小屋組 2		基礎、軸組み、小屋組み、床組み、階段、開口部などの木造建築の構法を理解している。		
		13週	床組		基礎、軸組み、小屋組み、床組み、階段、開口部などの木造建築の構法を理解している。		
		14週	開口				
		15週	期末試験		理解の確認		
		16週	2 × 4		木造枠組み壁構法について説明できる。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0